

大学生になれば考えておきたい 『将来』のこと 少しでも早く考えだせばそれだけ有利だ

■ 就職ってどうなの？

2008年の世界不況以前に、フリーターがよく言ってたこと。

「就職したやつより俺の方がよく稼いでるで」

「バイトの方が気楽やわ、いつでも休めるもん」

これはウソだ。世間に対して無知なだけ。

大学卒の人が就職して1年目にもらう給料は、平均すると20万円弱。そこから税金や健康保険、年金とかいろいろ引かれると手元に残るのは15万円弱になる。

アルバイトだと引かれるのは税金だけ。月20日働けば20万以上にはなるから、手元には18万円くらいは残る。多い？ とにかくみんなそこしか見ていない。

会社は、実は、保険や年金の半分を負担してくれる。他にも福利厚生と言って社員のために給料以外のいろんな負担をしてくれる。アルバイトだとほとんどの場合、そんな負担はしてくれない。

給料とは別にボーナスもある。業績のいい会社だと1回で給料2ヶ月分くらい。年間だと4ヶ月分にもなる。業績が悪くても1ヶ月分くらいはもらえるはずだ。

有給休暇といって、休んでもちゃんと給料がもらえる制度もある。年間20日くらい。20日連続で休ませてくれるような会社はまずないけどね。アルバイトでも長く勤めれば法律で有給休暇はもらえることになってるけど、実際にはよほどちゃんとした会社でないとそんなことはさせてくれない。

さて、30才くらいになると給料はどうなってるだろう？

8年目とすると、20万円だった給料は30万円前後にはなってる。年収で400万円は超てるかもね。もしそこで辞めてももうそこそこの退職金がもらえるはずだ。アルバイトでは？ 時給は少しばかり上がってるだろう。でも年収は300万円には届かないだろうなあ。ちょこちょこ休んだりしてると200万ちょっとってところかな。

では、新卒で就職するのと、後から就職するのでは何か差があるのだろうか？